



拓北・あいの里地区社協ミニ通信

拓北・あいの里地区社会福祉協議会

会長：渡邊 寛 広報部長：森下 満

この広報紙は赤い羽根共同募金の支援を受けています

No 83

令和 6年 3月 25日

**3月6日(水)に社協常任理事会が行われました。
各部の活動状況と今後の予定についてご報告します。**



インフルエンザは増え続けています。
新型コロナは減少に転じましたが、今
後も注視が必要です。

■ 総務部より ■

・生活支援ニーズ調査 及び ボランティア登録希望調査 のお願い

地域のお互いさまの再生のために、連町・社協・民児協の三者で、見守りや買物・病院への同行などの生活支援ニーズの調査として簡単な全世帯アンケート調査（A4・1枚）を実施することに致しました。また、それらの支援項目のボランティア活動に登録を希望される方もご回答をお願いします。

今後の拓北・あいの里地区の福祉事業の展開を検討する上で参考にしたいと考えておりますので、宜しくご協力お願い申し上げます。（なお、この調査票は去る3月22日に発行しておりますので、すでにお手元に届けられた方もいらっしゃるかと思じます。）

■ ふれあい交流部より ■

・3月14日(木)の「ひまわりクラブ」は地区センター和室に4組8名の親子さんが参加され、自由遊びなどを楽しまれました。

次回は新年度の4月11日(木)10:00~11:30、地区センター和室にて開催予定です。



3月6日の常任理事会の様子



4組・8名の親子さんたちが参加した、3月14日のひまわりクラブ



地区センター30名、オンライン9名、合計39名が参加した、2月20日の地域ケア部の例会



「ほくほく子ども食堂・子ども弁当」をおこなっているカフェオリーブ café olive（拓北7条2丁目1-3）の外観

■ 地域ケア部より ■

2月例会は20日(火)18:30~20:00、地区センター2階集会室にて、札幌新生キリスト教会牧師の田中満矢(たなか・みちや)さん、カフェオリーブ(拓北7条2丁目)店主の三浦皇主郎(みうら・こうしゅろう)さんをゲストに、「ほくほく子ども食堂・子ども弁当」をテーマに、話題提供をいただき、意見交換を行いました。

地区センターでの対面とオンラインでのハイブリッド方式で行われ、参加者は地区センター30名、オンライン9名、合計39名。参加者数はコロナ禍前の水準に戻りました。

日本では7人に一人の子どもがあたたかいご飯を食べられないという統計データがあるが、そういう子どもの孤独、孤立した食事を無くし、子どもたちに皆と一緒にあたたかい手作りご飯を

[裏につづく ➡]

食べる楽しさを、人とのふれあいを、人と人とのつながりを体験し、感じてもらえたらと願い、1年半前の2022年9月にカフェオーリーブで「ほくほく子ども食堂・子ども弁当」をスタートさせた。当初は100食提供していたが、翌2023年6月から、週3回、平日の水・木・金、午後4時から5時、50食、18歳以下は0円、大人は300円とし、いまに至る。

参加している子どもたちの中にはやんちゃな子もいるが、食後の茶碗洗いを手伝ってくれたり、また80代、90代の地元のおばあちゃんがボランティアで参加してくれて、子どもたちとおしゃべりしたりするなど、地域食堂のようなかたちができつつある。これからも「自分の居場所である」と感じられるような地域食堂としてありつづけたらと願っている。

この活動の支援の仕組みとして「ほくほくチケット」を考案し、1枚300円で購入して下さった企業、団体、個人の方々は誰でも使用できるようにしている。また、新聞販売所、商店、農園等の地域の方々による宣伝、食材、チケット販売への支援、ご協力は大変ありがたい。

しかし、今後も活動を継続していくには運営体制が十分とはいえず、様々の課題がある。それらは、①金銭的支援—寄付金、②食材支援—使いきれない食材、家庭菜園の収穫菜、米、肉類、調味料、売れ残りの食材等の寄付、③学習支援ボランティア—子どもたちの宿題をみたり、お話したり、遊んだり等、④調理補助ボランティア—野菜の下処理、調理補助、提供・後片付け、洗い物、翌日の軽い準備までお手伝いして頂ける方、などの諸支援で、皆さまのご協力をよろしくお願ひします。

なお、3月例会は19日(火)18:30~20:00、地区センター2階集会室にて、小規模多機能型居宅介護「春の歌」(拓北4条3丁目)代表の鬼塚亜美(おにつか・つぐみ)さんをゲストに「小規模多機能ってなんですか?」をテーマに、話題提供をいただき、意見交換を行いました。その内容については次号の84号で報告いたします。

◇ 今後の予定 ◇

4月例会は16日(火)18:30~20:00、Body Control Studio 株式会社社長・佐藤剛さんをゲストに「リハビリ型デイサービス こかげ」(あいの里1条4丁目)をテーマに、地区センター2階集会室にて、話題提供をいただき、意見交換を行う予定です。

地区センターでの対面とオンラインでのハイブリッド方式で行います。「ケア施設町内会会員メンバーリスト」登録者にはZoomアクセス情報をお知らせします。その他の方はケア施設町内会事務局・長谷川までメール hasepy55@gmail.com でお問合せ下さい。



2月例会でテーマとなった「ほくほく子ども食堂」の様子



「ほくほく子ども食堂」のちらしより抜粋